

製品名: S100A10 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85004**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 11 kDa

抗原情報

遺伝子名	S100A10
別名	S100A10; 42C; ANX2L; ANX2LG; CAL1L; CLP11; Ca[1]; GP11; P11; p10
遺伝子 ID	20194.0
SwissProt ID	P08207
免疫原	大腸菌で発現した精製された組み換えマウス S100A10 タンパク質断片。

背景

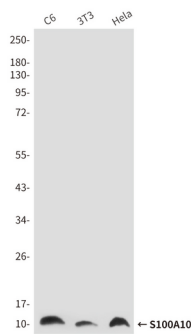
S100A10 は ANXA2/p36 の二量体化を誘導するため、ANXA2 モノマーがチロシン特異的キナーゼの優先ターゲット (in vitro) となる

点で、タンパク質リン酸化の調節因子として機能する可能性があります。

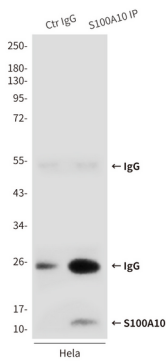
研究分野

-

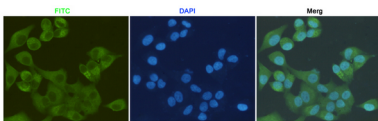
画像データ



S100A10 抗体を使用した C6、3T3、および HeLa 溶解物中の S100A10 のウェスタンブロット分析。



S1A1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の S100A10 の免疫沈降分析。



S100A10 抗体を使用した HeLa 細胞の S100A10 の免疫細胞化学分析。